

インタラクティブな動画視聴体験を提供するプロダクトの開発

PBLテーマ：事業開発を意識したプロダクトの開発

くせみっけ!：自分の癖を見つけてくれるプロダクト

概要

自身の悪い癖を発見し、癖の改善に寄与するプロダクトである。PC上のWebカメラで自身を撮影し、その画像解析により癖を検出するWebアプリケーションとして開発した。自身では認識や発見が難しい自分の癖を、他人に気づかれることなく自覚し改善につなげることを目的としている。

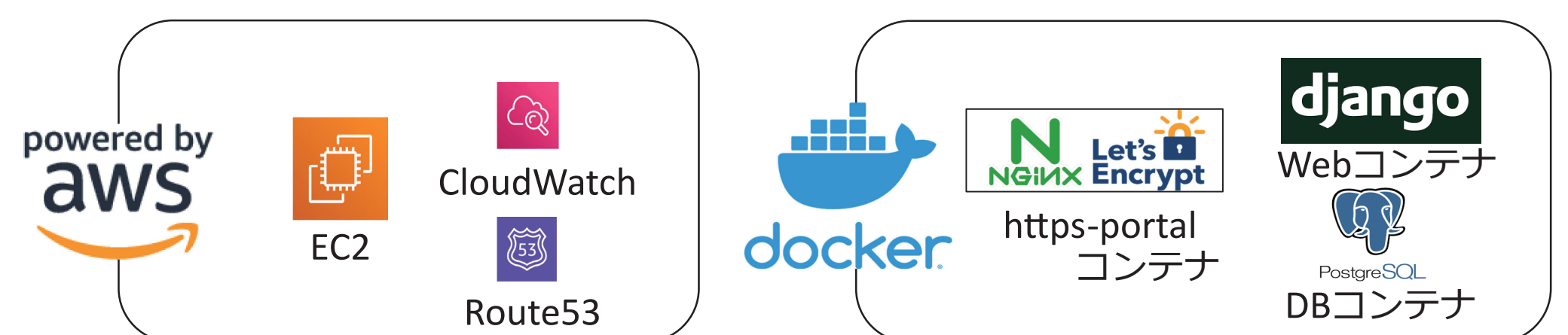
背景

- 癖があることを自覚しているが、自分ひとりでは直せない。
- 悪い癖があるのなら知りたいし、直したいが、自分では悪い癖があるのかよくわからない。
- 実施したアンケートの中で66%の人が機械に癖を見つけてほしいと回答している。

概要図



構成



Comment Anyme：複数人で動画を見ているような体験を提供するプロダクト

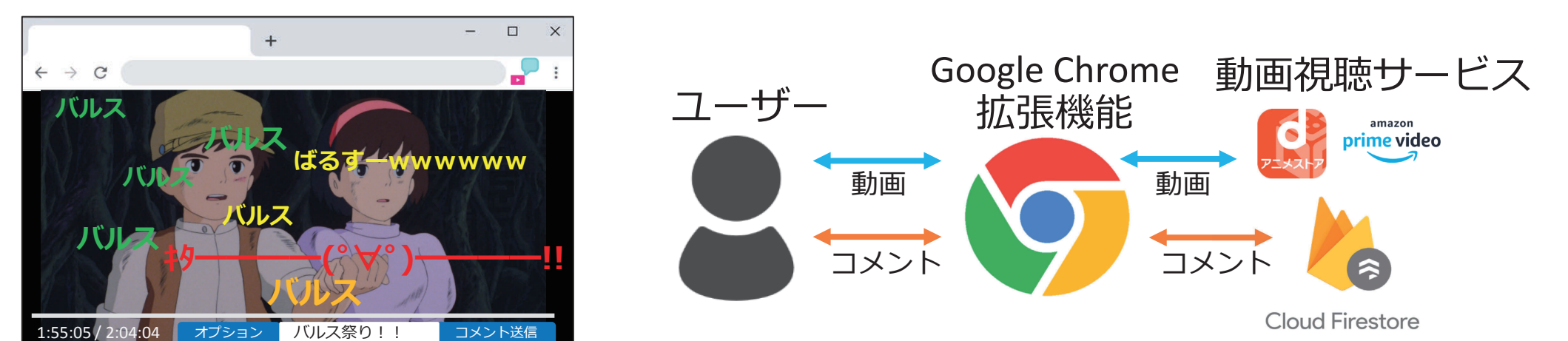
概要

動画視聴サービス上の動画を複数人で見ているような体験を提供することで課題の解決を目指すプロダクトである。対象としている課題は、コロナ禍において増加している孤独感である。動画視聴サービスに対し画面上を流れるコメントを表示・投稿できる機能を追加する。体験はこちらから <https://comment-anyme.jimdofree.com/>

背景

- ある調査では、孤独感によって死亡率が26%増加するという結果が出ている。
- 動画視聴サービスの利用率が近年増加している。
- 今年行われた調査の中で動画視聴は孤独感を和らげる効果があるという結果が出ている。

概要図



一般公開

- 作成したブラウザ拡張機能はChromeウェブストア上で一般公開している。
- 一般公開後も継続的にプロダクトの修正を行っている。
- Twitter上での定期的な宣伝、YouTubeへの紹介動画の投稿、ランディングページの作成等の普及活動を行っている。

Classpeak：より刺激的なオンライン授業参加を可能とするプロダクト

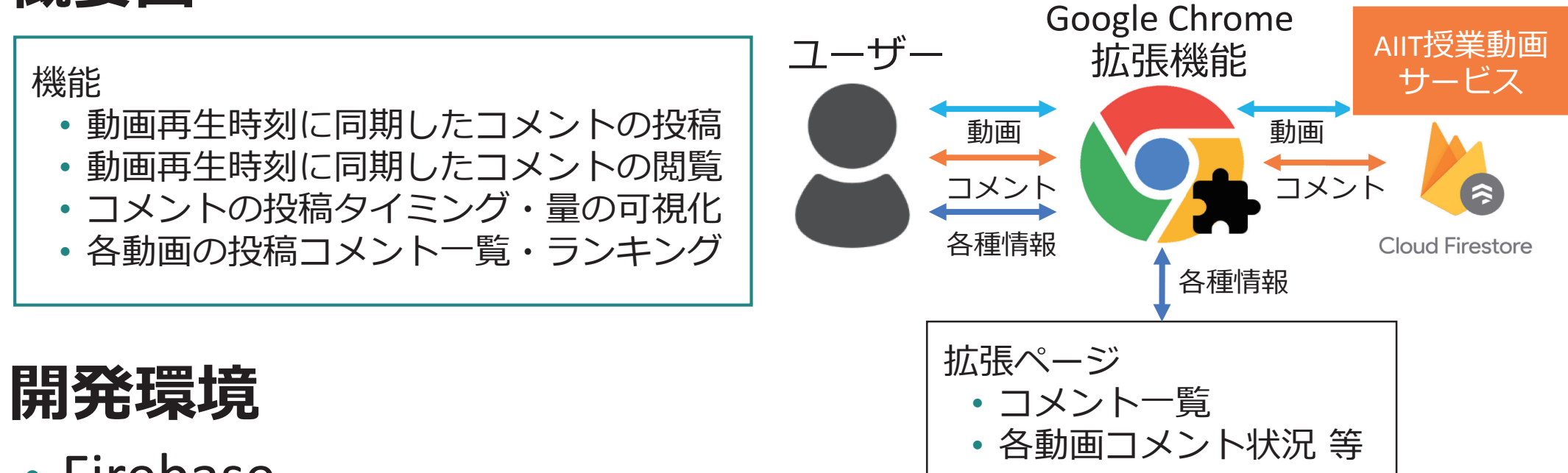
概要

オンデマンド型の授業動画の課題をブラウザ拡張機能で解決を試みるプロダクトである。対象とする課題は、孤独感や受け身の授業参加、他者との交流機会の喪失である。動画の再生時刻に同期するコミュニケーション機能により課題の解決を図る。

背景

- コロナ禍によりオンデマンド型の授業がより普及・発展する可能性が高い。
- 人生100年時代が到来し、社会人が学びやすい環境整備がより一層求められている。開講時間の配慮を求める声が多い。
- オンデマンド型の授業は、対面授業よりも制限が多い。

概要図



開発環境

- Firebase
- JavaScript、CSS3、Vue.js、Vuetify、webpack
- ESLint、Jest
- Jira Software、Git、GitHub、CircleCI

経験したこと

- リーンスタートアップの実践による企画・開発
- モダンな開発技術・サービスの比較検討と活用
- Git・GitHubによるバージョン管理とコードレビューの効率化

- アジャイル開発手法によるチーム開発の実践と振り返り
- 継続的なデプロイ・イテレーションサイクルの実践
- Adobe XDを用いた、使いやすいプロダクトデザインの考案